

# 4. 開腹手術予定表

主治医 【 】  
 パス説明者 看護師【 】

	入院時	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )
安静・活動	病院内自由です		出発前にトイレを済ませてく 寝衣のまま、歩いて手術室に行きます	ベッド上で安静にしてください 寝返りはうつことができません 足を曲げ伸ばしすることができません	朝からベッドを起こして座りましょう 日中、病棟内を歩くことができます (始めは看護師と一緒にいきます)	病院内自由です						
食事	常食です	夕食を食べた後は絶食です	時～ 絶飲食です		昼から水分が摂れます 本日は水分のみです(水、お茶、スポーツドリンク)	朝・昼は3分粥です 夕は 5分粥です	朝は 5分粥です 昼・夜は7分粥です	朝・昼は全粥です 夕から常食です				
清潔	入浴できます	看護師が毛剃りをします その後、入浴してください	朝はいつも通り洗顔してください 指輪、義歯、時計、ピアス、コンタクトレンズ、めがね、ヘアピン等は外してください。髪の毛の長い方は、ゴムで2つに結ん		体を拭いて着替えをします 尿管を出す管が入っているのを陰部を洗います	体を拭きます ウォシュレットを使用してください		創部を防水テープで覆ってシャワーができます				
観察	1日1回、検温をします		手術前に、検温をします	手術後 8時間は、2時間ごとに検温をします それ以降は 4時間ごとに検温をします	4時間ごとに検温をします	6時、10時、18時に検温をします	10時、18時に検温をします	10時に検温をします				
情報の提供	 診断書・証明書が必要な方は、入院中に正面受付③番窓口	主治医から手術についての話があります 月 日 時	手術は、時 分からの予定です	手術後、ご家族に手術後の説明があります <b>看護問題</b> #2. 術後出血 異常な出血が無いかな観察させていただきます	<b>看護問題</b> #3. 疼痛 痛みが軽減できるよう援助させていただきます 我慢せずお伝えください	<b>看護問題</b> #4 腸蠕動の低下 麻酔の影響で腸の動きが悪くなり、お腹が張ったり、ガスが出にくくなったりすることがあります	<b>看護問題</b> #5 排尿障害 膀胱炎症状等を起こさず、排泄機能が回復できるよう援助させていただきます			看護師から退院後の生活について指導があります(わからないことは聞いてください)	看護師からリンパ浮腫予防について指導があります(わからないことは聞いてください)	
処置	20時に浣腸をします。(便が出たかお尋ねします)	朝浣腸をします(便が出たかお尋ねします)	弾カストッキングを履きます	酸素マスクをします → 朝、マスクを外します 下肢の血流を良くする機械がつきます → ベッドの横で立つことができたら外します	尿管を出す管が入っています 点滴の横から痛み止めが入っています ドレーンが入っています → ドレーンを抜きます	弾カストッキングを脱ぎます 痛み止めがなくなれば外します					尿管の管を抜きます その後、排泄機能が回復するまで残尿測定を行います。	
点滴	21時 下剤(プルゼニド2錠)をお渡しします 必ずお飲みください 眠れない時は、安定剤があります(常用されている眠剤があればそちらを服用してください)	朝、 を内服してください	点滴があります 抗生剤の点滴があります		血栓予防の皮下注射があります 採血があります			夕の抗生剤が終わり次第、点滴の針を抜きます				

※これは入院中の基本的な経過をお知らせするものです。退院までの経過には個人差があり、予定が変更になる場合があります。